

消費税 10%

ちよつとまった!! — 今なら まだまにあう —

3月議会では10月からの消費税10%増税に関連する議案も提案されました。

もし10%になったら

10月からの消費税10%は、すべての公共料金も10%になります。もし、このまま消費税の増税を許せば、右表の使用料・手数料がすべて値上げになります。

- 上下水道
- 白田の保養所
- 駅自転車駐車場
- 市民医療センター
- 文化会館
- スポーツセンター
- 学校屋外夜間照明施設
- 都市公園
- 各福祉センター
- 上戸田地域交流センター
- 勤労福祉センター
- 心身障害者センター
- 福祉保健センター
- 教育センター
- 少年自然の家
- 建築基準法関係手数料 など



「所得環境は着実に改善している」? 安倍首相のいう増税の根拠は偽装

景気動向を計る毎月勤労統計調査方法の不正が発覚。衆議院予算委員会の公聴会において、弁護士の明石順平氏は、賃金の伸び率が過大に示されていたと指摘。2018年の実質賃金の伸び率はマイナス、厚労省の公表値について「真実に反し統計法違反になるのではないかと」の認識を示しました。不正統計をもとに判断した消費税10%増税は中止すべきです。

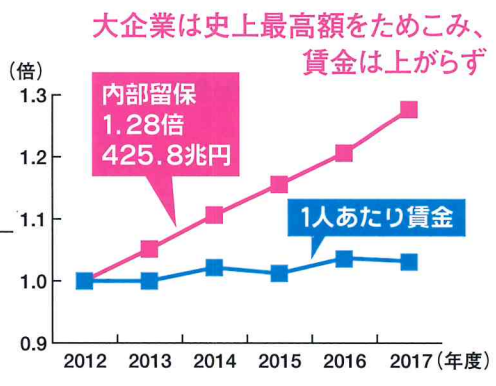
増税反対、広がる中止の声

日本チェーンストア協会
商品ごとに税率が変わる、同じ商品でも食べる場所で税率が変わる軽減税率の負荷と矛盾、キャッシュレス促進と合わせて出されるポイント還元は、事業者が区別され、会員企業の多くには緩和策にならない不公正な仕組み。プレミアム商品券など税率を引き上げた分の税の増収分のほとんどがなくなるとなれば、社会の変化への対応は進まず、負荷だけが増える形だ。

自民党内からも
萩生田自民党幹事長代行は、4月18日放送のインターネット番組、「虎ノ門ニュース」の中で、景気が「ちよつと落ちている」と認め、「崖に向かってみんなを連れていくわけにはいかない」、与党としても、6月の日銀短観などをよく見て、「対応していきたい」と、消費税率の10%への引き上げを見送ることもあると述べました。

社会保障のためといいながら 大企業減税の穴埋めに

消費税が導入されて30年



法人3税
減税
291兆円

消費税
372兆円

景気指数6年ぶり「悪化」

後退局面の可能性



消費税
10%は
無謀



心配しないで 消費税を増税しなくても、不公正な税制を正せば 幼児教育の無償化・奨学金・医療・介護・福祉は充実できます

「社会保障のため」と消費税が導入されてから30年。この間、払った消費税は372兆円、その大半は法人税の減税の穴埋めにまわされました。おかげで大企業のため込みは史上空前に。一方で、社会保障は悪くなるばかり。今度は「幼児教育の

無償化」を公約しましたが、総選挙が終わったとたん「0~2歳児の無償化」は非課税世帯だけに限定。消費税を増税しなくても、大企業優遇税制を正し中小企業なみの負担で4兆円、富裕層優遇の証券税制を正して3.1兆円の予算がうまれます。

お困りごとなど
お気軽にご相談
ください

日本共産党戸田市議団
むとう葉子 つちやえみこ
本田哲 花井伸子
連絡は下記事務所まで



2019年3月議会報告
発行/日本共産党戸田市議団

連絡先/日本共産党藤・戸田地区委員会内日本共産党戸田市議団
Tel.048-443-8332

Eメール t-kyosan@outlook.jp
HP http://www.jcp-toda.net



「消費税の増税は中止を」ごいっしょに声を上げましょう!

市民の声 生きる

日本共産党戸田市議団 2019年度予算に賛成

日本共産党戸田市議団は、昨年8月に取り組んだ市民アンケートを基に、菅原市長に「2019年度予算要望書」提出し、市民要求の実現を求めてきました。いくつかの問題もありますが、重点要望したものの多くが実現したことから2019年度予算に賛成しました。



むとう葉子



つちやえみこ



本田 哲



花井伸子

市民要求が実現した主な事業

小中学校体育館へエアコン設置

猛暑による熱中症から子どもたちを守り、災害避難所としての機能向上のため、全ての小中学校へエアコンが設置されます。中学校から優先し3年計画となっています。

高校卒業まで医療費無料化

市議選の公約にも掲げ運動してきました。入院のみですが、今年10月から医療費無料化が高校卒業まで拡大されます(窓口で一時支払い後返金)。窓口払いの解消と通院費も実施するよう引き続き取り組みます。

道路冠水・浸水対策

ゲリラ豪雨による道路冠水・浸水被害が顕著な場所にたいし、排水能力の向上、排水計画等の抜本的見直しが行われます。

市内事業者の現状調査

長年求めてきた市内事業者全てを対象とした実態調査(約5000社)が実施されます。現状と課題、ニーズ等を把握し、支援策を検討します。



市役所にマンション相談窓口を設置

分譲マンションでの居住者の高齢化(孤立化)や建物の老朽化などに対応するために、住宅政策・マンション担当窓口が設置されます。



財政運営の特徴と課題

一般会計 554億2千万円

前年対比 50億6千万円(10.2%)増

《特徴》

歳出増の多くは建設費。戸田東小・東中の校舎一体建替えに11億円、新曽中学校教室等の増築やスポーツセンターの屋内プール新築等約45億が占めています。一度にこれだけの施設の建替えをおこなえるということは、戸田市の財政力の強さを示しています。

市民ニーズを踏まえた予算配分を

予算配分として、高齢者福祉施策、特に生活を支援する施策への配分が少ないと感じます。高齢者のみなさんの生活実態は深刻です。高齢者福祉、保育園、学童保育の充実とともに、国保税、介護保険料の引き下げ等の要望が多数です。

もっと住みよいまちへ～ 願いとどけた一般質問

●高齢者

Q 「買い物難民」の支援サービスガイドブックの作成を。
A 支援のニーズを見極め検討する。

●不登校

Q 児童生徒へ継続的に相談に当たれるよう相談員を正規雇用。
A 相談員が継続して勤務できる環境づくりを研究する。

●路面

Q 交通量の多い交差点付近は路面のわだちが深く危険、早急な修繕を。
A 危険箇所を確認し2019年度上半期に修繕を行う。

●介護保険

Q 第7期改定では給付費を抑制し、サービスが削られる心配があるが、介護認定ケアプラン点検はどの様に進めるのか。
A 「要介護認定の適正化」でチェック漏れはないか確認し、「ケアプラン点検」で自立を促す適切な計画かどうかを協議するが、現状維持等も協議する。

●生活困窮者

Q 新設の福祉相談窓口での対応、1階に移転する生活支援課、生活自立相談センター、ふるさとハローワークの連携は。
A 相談窓口は、どこに相談したら良いか分からない、複合問題を抱えた方などのファーストステップ。距離が縮まることから実効性をより高め連携を強化する。

●横断歩道

Q オリンピック道路を安全に渡れるよう浅間橋付近に横断歩道の設置を。
A 安全対策を含め関係機関と協議する。

●公園トイレ

Q 男女別、洋式化、手すり付きトイレへの改善を。
A 今年度、公園リニューアル計画策定のためのアンケートを実施。来年度策定する方針に基づき、翌々年から実施する。

●樹木

Q 笹目北町緑地帯の樹木の剪定、清掃の実施を。
A 年1回の低木剪定、3回の雑草刈り、高木は地域の声を受けて確認の後、剪定している。今後も適切に対応する。



笹目コミュニティセンター使用料大幅値上げには賛成できない

今回の条例改正で多目的ホールは、1時間当りの使用料が、これまで個人50円、個人・団体共用300円、団体610円だったものが、3年掛けて一律1610円、2~3倍に値上げされます。

この間、こうした受益者負担の見直しによって、福祉センターなど他施設では長年暖めてきたサークル活動を止めざるを得なくなった団体が出ています。

市民全体の文化の醸成と地域コミュニティの場として利用を促し、稼働率を高めることにより、値上げではなく効率的な運営を図ることが大切です。

「豊かな財政は市民のくらしに生かせ」

日本共産党戸田市議団
2019年9月議会報告

2018年度決算 戸田市の財政力 県内1位

・財政力指数1.265



・24億円を19年度に繰越す

・134億円の貯金 (2018年度末)

市民のために自由に使える貯金が134億円もある。(財政調整基金62億円、公共施設等整備基金61億円、都市開発基金12億円の3基金の合計金額)

2018年度決算に反対

2018年度決算審査で、引き続き、戸田市が県内1位の豊かな財政力をもつ自治体であることが明らかになりました。

日本共産党戸田市議団は、『住民の福祉向上』のために豊かな財政が市民のくらしに生かされていたか、無駄な支出や市民・福祉サービスの削減はなかったのかなどを注視して審査し、一般会計、介護保険特別会計、国民健康保険特別会計の3つの決算認定に反対しました。

【一般会計決算で反対した事業】

- 議会費による海外派遣費の執行
- 白田の保養所の廃止を誘導する市民意識調査
- 介護老人保健施設「ろうけん」の指定管理化
- 駅前の大規模開発を誘導する立地適正化計画等の策定
- 図書館の非常勤司書8名の削減
- 公共施設登録団体の減免制度の廃止



市民の声を広く聴取し、各種団体と懇談しまとめた「2020年度予算要望書」を菅原市長に手渡す日本共産党戸田市議団。

—10月4日

重点項目の主なもの

- ゲリラ豪雨や台風、地震等の災害発生時における、ライフラインの確保、情報収集・提供等対策の強化を急ぐこと
- 高すぎる国民健康保険税・介護保険料を引き下げること
- トコバスの両周り運行と高齢者・障がい者の料金を無料にし、小学生を半額にすること
- 少年自然の家、白田の保養所は存続させること
- 小中学校の給食費を無償にすること
- 幼稚園・保育園の副食費は市が負担すること
- 公立学童保育室指導員の雇用条件等を改善し、保育内容を充実させること
- 駅自転車駐車場は、利用料を引き下げ定期利用者を増やすこと
- 子ども医療費は通院費も高校卒業まで無料とし、窓口払いを無くすこと

※2020年度予算要望書の全文は党市議団HPでご覧頂けます。

「市民の命とくらしを守る予算に」

日本共産党戸田市議団

2020年度予算要望書を提出

「県内の市で一番高い介護保険料は引き下げを」

2018年度、介護保険料が引き上げられ再び県内の市で1番高い介護保険料となりました。

今年7月、厚労省は、高齢者世帯の収入は「年金のみ」が半数を超え、約55%の高齢者が「生活が苦しい」と訴えていることを公表しました。介護保険制度は、住み慣れた地域で自分らしく最後までくらししていくことを実現するためにできた制度です。介護保険料は引き下げるべきです。

「高すぎる国保税は引き下げを」

2018年度、国保税が大幅に引き上げられた結果、一般会計からの繰入金はいっきに5億円も削減されました。

国保は、所得200万円以下世帯が全体の約83%を占めていることから、市民のくらしと健康を守る地方自治体の役割が大きく問われています。これ以上、国に言われるまま一般会計からの繰入金を減らすべきではありません。

市民から「国保税が高すぎる」との声が届いています。繰入金を維持し、国保税を引き下げるべきです。

2020年度

国保税限度額さらに3万円アップ

国保の課税限度額は、一昨年4万円も引き上げたばかりで、この10年間で何と30万円も引き上げられ96万円にもなっています。

反対

日本共産党

3万円アップ

賛成

みらいの会・令和会
公明党・戸田の会・無所属

市民の声 届ける



花井伸子



本田 哲



つちやえみこ



むとう葉子

日本共産党戸田市議団の一般質問

●介護保険料

Q 介護保険料の引き下げを。また高齢者世帯にエアコン設置の助成を。

A 保険料の引き下げは難しい。エアコン設置の助成は困難。

●買い物支援

Q 日々の買い物に苦慮している高齢者への買い物支援サービスガイドブック作成状況は。

A 宅配サービスを行っている店舗の情報を収集している。

●補聴器

Q 高齢難聴者に対する補聴器購入助成制度の創設が必要と考える。市の見解は。

A 実施自治体の状況や関係機関の声を伺い、本事業の有効性や課題を整理する中で、補助制度の必要性を判断していきたい。

●夫婦間DV被害者支援

Q 職員研修を行い、相談窓口の周知徹底を。制度利用案内をスムーズに行うため配偶者暴力相談支援センターの設置を。

A 毎年、男女共同参画研修を行っている。周知は、公共施設にポスターの掲示、広報紙やホームページに掲載。配偶者暴力相談支援センターの設置は検討する。

●白田の湯

Q 戸田保養所「白田の湯」の廃止を誘導する内容となっている「市民意識調査」は問題であり、不公平なアンケートはすべきではない。

A 利用したことのない市民に参考として記載した。

●草刈り

Q 新曽第1・第2土地区画整理地内及び新幹線・埼京線環

境空間の草が伸びすぎて不衛生、道路交通上も見通しが悪く危険である。草刈りの回数をふやすべき。

A 除草は年3回実施しているが、現地を確認し必要に応じ対応する。JRにも回数の検討等を要望する。

●多様な家族支援

Q 戸田市独自のパートナーシップ制度の導入を。また選択的夫婦別姓についての見解は。

A 性的少数者のくらしやすさが向上する一方、社会全体の理解が必要。また選択的夫婦別姓は、職業生活上の不利益を被るといったケースが解消される。国の動向を注視していく。

●案内板

Q 彩湖・道満グリーンパーク内の動植物の生態系を記した

案内板が劣化し見えなくなっている。早急に改修すべき。

A 看板を管理する荒川上流河川事務所に伝える。

●駅自転車駐車場

Q 定期利用者を増やすため、駅自転車駐車場の利用料金を引き下げるべき。

A 現時点で利用料金の引き下げを実施する予定はない。

●国民健康保険税

Q 所得の11%~14%を占めている国保税に「高すぎる」との悲鳴が上がっている。減らした国庫負担を元に戻す事を国に求め、来年度は、一般会計からの繰入金を減らさずに国保税の引き下げを。

A 市国保での対策には限界がある。県国にさらなる財政投入を要望する。

国土交通省が2020年の羽田空港国際線増便に向け、飛行経路を見直し1日50便もの増便を実施しようとしています。新ルートは戸田上空900メートルから1500メートルを2〜3分おきに飛行する事となり、騒音は、戸田市役所付近で瞬間最大値約68デシベルあるとのこと。また本来、離着陸は「海に出て、海から入る」というのが基本であり、今回の増便計画では「陸に出て、陸か

羽田空港新ルート 戸田市の頭上を 騒音・落下物の危険性大いに問題

ら入る」ルートを採用しており、諸外国の空港ではあり得ないことです。騒音以外にも落下物の危険性が指摘され関係自治体では大きな反対運動が起きています。日本共産党戸田市議団は戸田市議会として国に対して「新ルートの再考を求める」意見を上げるよう求めました。9月26日の議会最終日、全会派一致で5項目を要請する「熟考を求める」意見書が採択されました。

台風19号被害

「できる限りの支援と災害対策の強化を」



被災者への対応と今後の災害対策強化を求める要望書を、菅原市長に手渡す日本共産党戸田市議団 ー10月23日

- 【主要要望項目】
1. 罹災者への生活再建に対する支援に力を尽くすこと。
 2. 地球温暖化対策を強化すること。
 3. 三領水門のポンプアップの

4. 氾濫したさくら川、菅蒲川への対策を強化すること。
5. 内水ハザードマップに示された浸水想定区域への対策を急ぐこと。(地下雨水貯留施設の設置、排水能力のアップ)
6. 荒川第2・第3調整池整備計画の完成目標年度を早めるよう国に強く申し入れられること。
7. 防災ラジオの普及強化と購入費補助金の拡大を。
8. 排水ポンプの貸し出しの周知を。

※要望書の全文は党市議団HPでご覧頂けます。

共産党提案の意見書 全会一致で国に提出

	みらいの会	令和会	公明党	戸田の会	無所属
加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的助成制度の創設を求める意見書	○	○	○	○	○
核兵器禁止条約の批准を求める意見書	×	△	△	×	×
ホルムズ海峡への自衛隊艦艇の派遣に反対する意見書	×	×	△	×	×
選択的夫婦別姓制度の早期導入を求める意見書	×	△	○	○	×

[共産党市議団が提案した意見書] ○…賛成 △…調整の余地あり ×…反対





花井伸子

本田 哲

つちやえみこ

むとう葉子

台風19号



戸田でも甚大な被害！ 災害に強い街づくりを！

市内越水・溢水(いっすい)現場を視察



菅原市長に「台風19号についての対応と今後の対策についての要望書」を提出(10月23日)



菖蒲川：
文展橋の越水箇所の説明を受ける市議団

10月11日から13日未明にかけて降り続いた雨は237ミリ、時間雨量40.5ミリ、最大風速15.2mを記録。道路通行止め18カ所。上戸田川・さくら川、菖蒲川など河川の越水、溢水8カ所。人的被害は軽傷2名、床上浸水123件、床下浸水47件でした。

彩湖荒川第一調節池のおかげで越水を防げましたが、復旧工事には約1億5千万円を要します。

12月23日、日本共産党戸田市議団は市職員と共に、越水・溢水した市内河川8カ所の現場を視察し、その原因と被害状況、今後の対策などの説明を受け、意見交換を行いました。

一般質問

市民の命とくらしを守るための災害対策強化を

Q 日本共産党戸田市議団が提出した台風対策についての要望書を受けての今後の対応は。

A 過去にない大規模な災害対応を実施した教訓から、課題や問題点等を踏まえ、各部局、国や県、関係機関と調整を図りながら鋭意取り組んでいく。

Q 台風19号では、彩湖・道満グリーンパークが荒川第一調節池としての役割を大いに発揮したことから、市長に国に対し、荒川第二・三調節池の完成目標年度を早めるよう要望してきた。市の対応は。

A 7月26日、県南治水促進期成同盟会を代表し、市長自ら国土交

通省におもむき早期整備の要望を行なっている。また、今回の台風をうけ埼玉県市長会に対し、国への要望事項として提出をした。

Q 市内河川等の越水・溢水の原因が、菖蒲川は最大234.5ミリの降雨があったこと。ポートコースは笹目川からの流水が原因であったとのことだが、今後の対策は。

A 河川の改修、浚渫(しゅんせつ)、排水ポンプの増強、三領排水機場や笹目川排水機場の排水能力アップなどを県に要望している。

Q 現在、戸田市の福祉避難所は笹目コミュニティセンターと

福祉保健センターの2カ所のみ、せめて中学校区毎に福祉避難所を増やすべき。

A 検討していく。

Q さくら川は3カ所の越水があった。いずれも未整備区間とのことであるが工事が完成していたら越水は防ぐことができたのか。

A 工事が完成すれば、大きな効果があると考えます。

Q 笹目南町の南根木の橋周辺は護岸工事を行っている最中であり、川沿いのマンションや周辺の住宅や工場は床上床下浸水など、甚大な被害を受けた。

今後の対策は。

A さくら川は戸田市内の延長3400mのうち1484mが整備済みで整備率は43.6%である。工事箇所を増やし、予算も1億2千万円増やして工事完成に向けてスピードアップを図っていく。



さくら川：
南根木の橋の周辺工事中の護岸

「荒川第二・三調節池の早期完成を求める意見書」

戸田市議会

全会一致で提出

荒川第二・三調節池は、荒川の堤防を決壊させないこと等を目的に羽根倉橋から開平橋までの約11kmの河川敷に治水容量約5100万m³の調節池を2030年度までに整備するものです。



戸田市
防災減災基金
条例を制定

〈目的〉

災害に強い街づくりを推進するため、戸田市が実施している、都市整備、浸水対策、消防等の幅広い事業に係る防災減災の財源としての新たな基金。

戸田市の豊かな財政力は市民のくらしに生かして

日本共産党戸田市議団は10月4日、菅原市長に2020年度予算要望書を提出しました。

2020年度は、消費税10%が市民生活にいつそう影響してくる年。法人市民税等の影響も心配されます。

市民生活に目を向けた予算編成、さらに台風19号を教訓にした抜本的水害・災害対策の強化を求め、一般質問しました。(前ページから続く)

●2018年度決算から見える 2020年度歳入の見通しと 市政運営は



花井伸子議員

Q 2018年度決算は、財政力指数1.247で、県内1位、全国でも優位の財政力。市税収入は就業人口の増加で前年度比102.4%(2億4千万円増加)、地方消費税交付金も5億

円増えている。①来年度の市税歳入はさらに増えるのでは。②実質収支比率は8.7と大変高い(この数値は3~5が望ましいといわれ、それを上回る数値は予算を使い残しているといわれている)。市の財政力をもっと行政サービスに回すことができるのでは。

A ①市税は微増傾向にあるが、今後においても大幅な増収は見込めない。②将来にわたり活力を維持していくために中長期的な視点で財政運営を進める。

●アスベスト対策について

Q アスベスト曝露(ばくろ)により死亡した、戸田市立小学校元教員の公務災害認定を求める裁判結果は、公務災害認定は認められなかったが、一番二番とも「当時喜沢小にアスベストが使用されていた」事が司法上認定された。①戸田市はこの結果をどう受け止めるか。②今後の公共施設の解体工事等において、アスベスト飛散による被害者を防ぐ対策は。

A ①結果は真摯に受け止める。②今後とも公共施設解体・改修工事・分析調査等、法令に基づき適正に対処する。

●ノラ猫の不妊・去勢手術 補助制度について

Q ノラ猫の不妊・去勢手術補助制度の準備

状況は。

A 県の補助金の活用を視野に、一頭あたり5千円、40万円を上限としている。

Q 県の3年限定の制度では限界。制度の継続性と里親会場の公共施設開放を。

A 実施状況を見て検討する。公共施設の使用は施設長に協力を仰ぐ。

●本村橋南側に 歩道橋の設置を



本田哲議員

Q 歩行者の安全確保の観点から本村橋南側に歩道橋の設置を。

A 歩道橋を設置する場合、現在の道路より1m程度高さを上げる必要がある技術上困難。多くの課題もある

が、地元の方々の協力を頂きながら、架け替えの際に検討する。

●部活動遠征費用の 基準見直しを

Q 市内中学校の部活動における関東大会以上の遠征費用は、一つの団体に対して上限10万円である。基準の見直しと1人当たりの視点で補助を。

A 補助の在り方は、交通費、大会参加費、競技用具運搬費等を補助対象としている。財政当局と協議の上、1人当たりの補助額の視点についても検討する。



むとう葉子議員

●高齢者施設における 虐待行為の確認を

Q 虐待の通報を受けた際、施設を訪問し事実確認を行うとともに、県に報告、人員基準と設備基準を確認しているか。

A 高齢者虐待防止法に基づき、確認を行い、必ず県に報告した後、案件によっては県と市の両方で施設訪問する。

Q 基準は満たしていても要介護度に応じた人員の配置となっておらず、それが職員 の疲弊を生み虐待に繋がることもある。市独自のチェックリストを作るべき。

A 提案の考えにも共通認識が持てるよう工夫する。

●トコバスの充実を



つちやえみこ議員

Q ①両周り運行の実施を。②高齢者・障がい者を無料、小学生を半額に。③戸田市版シルバーパスの取り組み状況。

A ①新規車両の購入費、維持費、乗務員の人件費など財政負担が大きい。一方通行やすれ違いが難しい箇所を走行していることから困難である。②一回100円というわかりやすく、安価な料金で運行しているため、現行のサービスと料金を維持する。③現在関係機関と話し合いを行っている。

●敬老祝金の充実を

Q 誕生日月に贈呈を行うことはできないか。
A 敬老の意を表する目的のため、今後も9月に実施していく。

●生活保護受給者の 自立支援を

Q ①ケースワーカーの研修は定期的に行っているか。②受給者に送る決定通知書を見やすくできないか。

A ①資質向上のため県の研修に派遣。また定期的に課内会議を行っている。②わかり易い決定通知書に心がけているが、システム改修の際、様式を見直す。

戸田スポーツセンター温水プール利用料値上げに反対

2020年
4月から再開

プールは5年間閉鎖され、市民は再開を楽しみにしています。これまで、利用者の多い夏は料金が安く、大変喜ばれていました。新料金は、年間通して同一料金で大幅な値上げとなり、高齢者や子育て家庭にとって大きな負担増となります(下表)。

戸田市はこの間、改訂版「受益者負担の見直し方針」に基づき、使用する人とならない人との公平性、財政支出の継続性などを理由に値上げしてきました。高齢者のみなさんが、健康増進のために続けてきた水中ウォーキングや遊泳は、その努力が社会保障支出の縮減になり社会全体の利益に繋がるのではないのでしょうか。

公共施設の使用料、利用料は利用者の実態をしっかりと把握し、市民全体にその恩恵が還元されるよう見直すべきです。

屋内 プール		旧利用料金		新利用料金	
		夏	冬	夏	冬
一般・学生 個人	個人	130円	390円	▶ 440円	(最大310円値上げ)
	個人	60円	260円	▶ 220円	(最大160円値上げ)

「豚コレラ対策の強化を 求める意見書」国に提出

日本共産党戸田市議団が12月議会で提出した「豚コレラ対策の強化を求める意見書」が他党派の賛同を得て国に提出することになりました。他の2本の意見書は、賛同が得られず提出することは出来ませんでした。

日本共産党提案の意見書	みらいの会	令和会	公明党	戸田の会	無所属
豚コレラ対策の強化を求める意見書	○	○	○	○	○
公立・公的病院の再編統合計画に関する意見書	×	×	△	△	△
介護保険制度の改悪に反対する意見書	×	×	×	△	△

○…賛成 △…調整の余地あり ×…反対

